

課題改善に向けた取組へ

～佐賀県学習状況調査及び全国学力・学習状況調査から～

佐賀県学習状況調査及び全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。各学校においては結果を分析し、改善に向けた授業実践が行われていると思います。

今年度の小学校算数の調査結果から「日常生活につながる場面と関連した非連続テキストから、情報を読み取って、必要なことを取り出し、条件に合うように表現をしていく力」に課題があることが分かりました。問題から読み取れる改善のポイントについて一緒に考えてみましょう。

【平成29年度 全国学力・学習状況調査
小学校算数 主として「活用」に関する問題 5 (2)】

問題内容：

満月の見かけの大きさが、地球との距離の変化に応じて変わるという理科の内容を使った教科横断型の出題。

県正答率	おおむね達成	十分達成
12.9%	50%	70%

★おおむね達成(50)に対して、正答率がかなり低い

月の直径を、硬貨の直径に置きかえて考えます。
1円玉、100円玉、500円玉の直径は、それぞれ下のとおりです。

硬貨の種類とその直径

1円玉	100円玉	500円玉
		
20mm	22.6mm	26.5mm

授業改善のポイント1

硬貨の直径に置き換えた資料から必要な情報が何か、どのような関係性があるのかを読み取らせる。

授業改善のポイント2

問題文から満月の関係（基準量・比較量・割合）を正しく捉えたり、数量の大小を判断したりさせる。

授業改善のポイント3

選択した答えに対する理由を、根拠となる数量関係をもとに適切に表現させる。適切な表現のために選択肢問題の解答法の例を示す。

(2) 「最小の満月の直径」を1円玉の直径としたときに、「最小の満月の直径」をもとにして4%長くなっている「最大の満月の直径」は、100円玉と500円玉のどちらの直径に近いですか。

下の1と2から選んで、その番号を書きましょう。

また、選んだ硬貨のほうが「最大の満月の直径」に近いと考えたわけを、言葉や式を使って書きましょう。

- 1 100円玉
- 2 500円玉

何について書くのかを明確に

【解答】

(答え) 1

(理由) 「最大の満月の直径」は、「最小の満月の直径(1円玉)」の1.14倍 **なので**、

$$\text{最大の満月の直径} \cdots 20 \times 1.14 = 22.8$$

だから、最大の満月の直径は、22.8mmとなります。

$$100\text{円玉の直径との差は} 22.8 - 22.6 = 0.2 \text{で、} 0.2\text{mm} \text{です。}$$

$$500\text{円玉の直径との差は} 26.5 - 22.8 = 3.7 \text{で、} 3.7\text{mm} \text{です。}$$

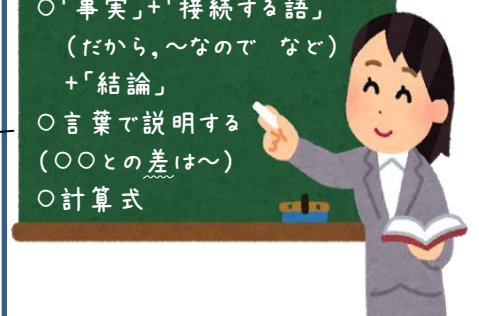
100円玉の直径との差のほうが小さい**ので**、100円玉のほうが近いです。

理由を表す語を使う
「なので」、「だから」

結論

記述のポイント

- 「事実」+「接続する語」
(だから、～なので など)
+「結論」
- 言葉で説明する
(○○との差は～)
- 計算式



もう一度見直してみましょう

学習規律 学習環境

夏休みが終わって、学習面や生活面でも実りの時期に入ります。学習環境や学習規律によって学力の伸びも大きく違ってきます。落ち着いた環境では教師の指示も通りやすく、子供たちも集中して話を聞き、じっくり考え、落ち着いて発言することができます。この時期、ちょっと立ち止まって、以下の項目についてチェックしてみましょう。そして、できているところは継続し、できていないところを見直し、指導に生かしましょう。

学習規律



—子供たちの様子をチェックしてみましょう—

〈授業前〉

- 必要な用具を準備していますか。
- 授業までに席に着いていますか。
- 時計を見て行動できていますか。

〈授業中〉

- 授業の始めと終わりはしっかり挨拶をしていますか。
- 背筋を伸ばして座っていますか。
- 私語をしないで聞いていますか。
- 話している人の方を見て、最後まで聞いていますか。
- 相手や場に応じた言葉遣いで話していますか。

〈授業後〉

- 授業で使ったものを決められた場所に片付けていますか。

〈その他〉

- 学校の学習規律を守れていますか。

学習環境

—教室の様子をチェックしてみましょう—



- 机はきれいに並んでいますか。
- 棚の上、ロッカーは整理されていますか。
- 床にごみが落ちていないこと、清潔にしていますか。
- 掲示物は見やすくなっていますか。
- 黒板周りなど不要な掲示物がなく、授業に集中しやすい状態になっていますか。
- 黒板はすっきり整えられていますか。

Check

学習規律

8点以上……すばらしい！この状態を続けましょう。

5点～7点……子供たちや先生方と現状と改善方法を確認して、改善しましょう。

学習環境

一つでもできていないところがあれば、すぐ改善できるところから始めましょう。

改善のポイント

3

1 共通理解・共通実践を

子供たちに学習規律を守ることの意義や効果を理解させましょう。また、全職員が同じように指導しましょう。

2 いつでも誰もが分かるように

子供たちが意識できるようにすぐ目につく場所に掲示物で示したり、各種おたよりなどで発信して家庭との連携を図ったりするなど、工夫してみましょう。

3 根気強く、繰り返して

よくできたら褒め、できなかったら指導することを繰り返して、根気強く取り組みましょう。些細な変化を見逃さず、気づいたらその場で指導しましょう。

現場の声

お待ちしております

「学力向上だより」へのご意見や、日頃の先生方の学力向上へのお考えや気づきなど、SEI-Net の回答機能を使って、事務局までお寄せください。